

崩壊熱評価 W.G. サブ・グループ会合議事録

日 時 : 昭和 54 年 5 月 15 日 13:00-17:30

場 所 : 原研東海研

出席者 : 吉 田 正 (NAIG), 松 本 純一郎 (原研)

議事および報告

1. 今までの作業進捗状況

崩壊データの収集評価は一応終了しているが、カード・パンチは少し残っている。PROFP の修正に伴うインプット・データの追加は進行中である。

2. PROFP の内容検討

山本氏が東北大より東芝に移ったために作業に参加できなくなった。今後は吉田、松本で計算作業を進めることになるので、PROFP の内容の検討を行った。

以上に基づき、 $A=101, 102$ について PROFP による計算を実施した。

5月17日 13:00 より、中嶋が加わり以下のことについて議論した。

1. PROFP の中で、内部転換や電子捕獲に伴う X-線の処理は、今のままでよいか。
2. ベータ・プラス崩壊の場合の消滅ガンマ線の取扱いに問題はないか。
3. PROFP の報告書 (マニュアル) 作成を山本氏に依頼する件。
4. 崩壊データ・ファイルの形式。